国際信州大学という大学があるそうです

「自分の生まれた西暦年に自分の年齢を足すと、今年の西暦年になる!」とい う話が、少し前に SNS 上で話題になっていました。さらに「次にこの現象が起 きるのは 1000 年後らしい!」 という 「注釈」 もついていました。 賢明な皆様は すぐにお気づきのことと思いますが、これは(その年の誕生日を迎えていれば) 当たり前のことであり、1000年後どころか毎年の12月31日には全世界の人 がそうなります。ところが、いろいろな方がこの情報に「いいね」を押し、周り に拡散していたのです。誰もがカジュアルに情報発信できるというのは便利で面 白い反面、流れてきた情報をきちんと読み取り、精査するという姿勢を持たなけ れば、騙されたり恥ずかしい思いをしてしまいます。自分が痛い目を見るだけな らともかく、不正確な情報や偽りの情報を鵜呑みにして他者を攻撃することがな いよう、気軽さの中にも一歩引いた目線を持っておきたいですね。

1月・2月のおもなスケジュール		
1/30	土	入試直前中 3 保護者会
31		自習室開室(12:00~18:00)
2/6	土	中3入試突破ゼミ〔月3回〕
7		自習室開室(12:00~18:00)
10	水	国私立高校入試①
11	木	成人の日【授業あり】 国私立高校入試②
13	H	中3入試突破ゼミ〔月3回〕 学年末直前ゼミ〔予定〕
16	火	公立特色選抜•推薦入試①
17	水	公立特色選抜•推薦入試②
20	±	中3入試突破ゼミ〔月3回〕
21	В	自習室開室(12:00~18:00) 公立特色選抜・推薦合格発表
23	火	天皇誕生日【授業あり】
24	水	2020 年度授業終了
25~		公立入試直前ゼミ

なんでもいいからさ

幼いころ、家のトイレや居間などのいたる ところに相田みつを氏の日めくりカレンダー が飾られていました。その中でも特に印象に 残っているのは「なんでもいいからさ 本気 でやってごらん 本気でやればたのしいから 本気でやればつかれないから つかれても つかれがさわやかだから。」という詩です。

当時はこの詩を読んでも何も感じませんで したが、大人になった今になってこの詩の味 が分かってきた気がします。三つ子の魂百ま でとはこういうことかと膝を打つ思いです。

いまの家を見渡すと、そういった「三つ子 の魂の欠片」になりそうなものがなにもない ことに気づきました。近いうちにそっと欠片 を置いておこうと思っています。〔金子祐太〕



塾生の参加協力で 回抗回 マ仕立て」 特進館ムービーが 完成しました!! ぜひご覧ください。

12 月の"自習王"決定! ☆中学生の部 中3 阿部 結菜 152.1時間 ☆高校生の部

高3 山下 将 219.1 時間

デジタル機器の活用

昔と違って、仕事ではパソコン、プラ イベートではスマホの活用が当たり前 の時代、ある新聞記事にパソコンが使え ない若者がいるという記事を読み驚き ました。彼らは、幼い頃より、スマホが 存在し、全てスマホでコミュニケーショ ンがとれてしまう反面パソコンに触れ る機会が少なく、使うことが苦手だそう です。デジタル時代に生まれたはずの世 代が、パソコンの存在がもう古く感じて いるのでしょうか。 〔澤井伸一〕

受講変更等の変更か いましたら毎月 10 日ま 27 日でにご連絡をいた (水) すようよろしくれ たします。

特進館の感染対策を

オンライン依存の落とし穴

昨年の緊急事態宣言が発出された頃に、世間で「オンライン飲み会」などのリモートイベント が一時流行しましたが、ほどなくして、それらをあまり耳にしなくなった理由をご存知ですか? コロナ禍が未だ収束しない現状下、人類は「新しい生活様式」という旗印のもと、テレワーク やリモート会議・面会などに努めてきました。確かに、会わなくてもできる事象が多々あること に気付きましたが、それらに依存し続けると、いつか私たちは「人間らしさ」を失い、破綻する さらに、地域初w.1の のではないかと考えています。

近日発表いたします ご期待ください レストランの料理がおいしいのは、その食べ物だけでなく、場の雰囲気などがスパイスとして 効いているから。塾だと、単に授業だけでなく、先生との会話や声援などの通じ合い、清潔で居心地の良い空間 提供などが相まって、やる気と成績向上が叶うもの。特進館学院や特進館予備校で、面談と設備を重視するのも その所以。ですから、「オンラインで、用さえ足せればいい」という無機質な考え方が蔓延すると、仕事や学習に 必要な「潤滑油(=絆)」が枯渇し、人類の終わり(AIに支配されるような)の始まりが訪れると思います。

「教育のデジタル活用は 30~40%に留める」ことが私たちのポリシー。これからも、オンラインなどを有効 利用しつつ、子どもたちと「心の通う温かい対面指導」を続けてまいります。〔北村昌弘〕

比較的あたたかかった昨シーズンの冬とは異なり、今シーズンの冬は厳しい冷え込みになる日が続いております。降雪や積雪も困りますが、 凍結も非常に困ったものです。 氷点下2桁になろうかという日には、給湯器の配管が凍り、 夕方までお湯が使えませんでした。 水が出るだけ - 応力バーはしてある配管でしたが、厚手のタオルを巻くなど対策をしておけばよかったと、「備えあれ

亮 特進館予備校 ᡂ669-1321 三田市けやき台1丁目1番地 ☆TEL079-563-8060